

とスタッフの意見交換の機会を持つことができ、また、物構研小間所長にも参加していただいたことで、たいへん有意義な会合になったと思っております。最後になりましたが、この場をお借りして参加していただいた全ての方々にお礼を申し上げます。

(議事メモ)

1. 松下副所長より施設報告がなされた。主な項目は以下のとおり。

- ・ 組織・人の動き
- ・ 2004年度からの物構研の組織
- ・ リング運転状況
- ・ 共同利用課題、共同利用研究者数および推移
- ・ 2.5GeV, 6.5GeV リングの改良（性能向上）について
- ・ ビームラインの整備について
- ・ 総合科学学術会議「既存放射光施設等における独自の・先端的基礎研究推進」業務に対する見解
- ・ 2.5GeV 直線部増強の今後について
- ・ 国際協力について
- ・ PF 研究会について
- ・ 将来計画について

2. 施設報告について質疑応答がなされた。

3. 佐々木 PF 懇談会会長より、テーマ別に自由討論の提案がされ、「法人化」「将来計画」について意見交換が行われた。



放射光共同利用実験審査委員会速報

実験企画調整担当 小林 克己
宇佐美徳子

2004年1月27日、28日に放射光共同利用実験審査委員会が開かれました。以下に審議の結果を簡単にご報告します。

1. G型、P型の審査結果

昨年11月7日に締め切られた平成16年度前期のG型、P型の共同利用実験課題申請にはG型186件、P型7件の応募があり、G型182件、P型6件、計188件の課題が採択されました。このうち、条件付きとなったものは3件でした。採択課題名に関してはp42の「平成16年度前期放射光共同利用実験採択課題一覧」を、申請課題に対する評価の分布は下図を参照して下さい。

P型申請では、ステーション担当者との打ち合わせが必要ですが、そのなされていない課題がまだ1件あり、不採択となりました。

2. PF研究会

16年度前期に開催されるPF研究会として以下の1件が採択されました。

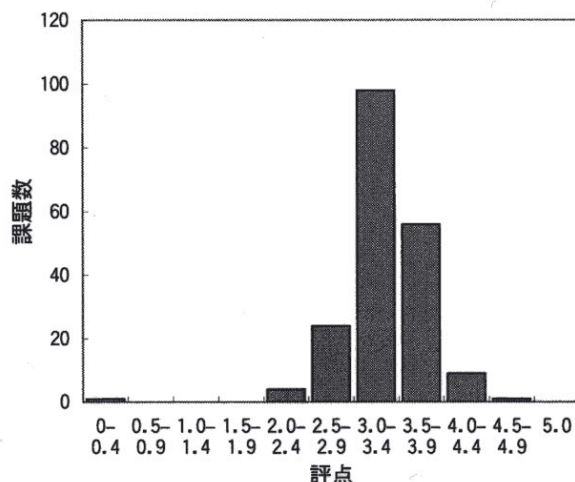
「ナノサイエンス・テクノロジーと放射光／中性子反射率法」

提案代表者：桜井健次（物質・材料研究機構）

開催予定時期：平成16年7月

なお、これはKENSとの共催で開かれる予定です。

平成16年度前期PAC 評点分布



3. S1 型課題

以下の課題が研究計画検討部会での検討をへて、本委員会で審査され、採択となりました。

課題番号：2004S1-001

課題名：「非平衡強相関材料開拓に向けたサブナノ秒分解 X線回折ビームラインの建設と利用」

責任者：東工大・腰原伸也

4. その他

施設留保ビームタイムに関する提案があり、運用の詳細に関する議論があったが、大筋で認められました。

第 10 回放射光共同利用実験審査委員会 研究計画検討部会議事メモ

日時：平成 16 年 1 月 28 日（水）13:30～15:00

場所：高エネルギー加速器研究機構 4 号館 2 階輪講室 1

出席：飯田（部会長）、柿崎、河田、小林（克）、小林（正）、高田、佐々木、野村、前澤、松下、三木、村上、宮原、八木、若林

議事：

科学技術振興機構（旧科学技術振興事業団）の ERATO 腰原プロジェクト（研究領域：非均衡ダイナミクス）として、PF-AR NW14 にサブナノ秒分解 X線回折ビームラインが建設・整備されることになった。このプロジェクトに関して河田教授（PF）より配布資料に基づき研究課題の提案「非平衡強相関材料開発に向けたサブナノ秒分解 X線回折ビームラインの建設と利用（提案責任者：東工大・腰原伸也教授）」についての説明があった。本課題は、S1 型課題として放射光共同利用実験審査委員会での審査を希望している課題である。ERATO プロジェクトとの関係、実験組織のメンバーの役割、技術的問題などについて質疑応答が行われた。審議の結果、提案は承認された。

第 37 回物質構造科学研究所運営協議員会議事次第

日時：平成 15 年 11 月 10 日（月）13:30～（管理棟大会議室）

議事：

1. 報告

① 所長報告、② 各施設等報告、③ その他

2. 協議

① 法人化後の運営体制について

② 人事委員会委員の追加について 中間子科学研究施設助手 1 名

③ 教官公募について 中性子科学研究施設 助教授又は助手 1 名

④ その他

第 38 回物質構造科学研究所運営協議員会議事次第

日時：平成 15 年 12 月 24 日（水）13:30～（管理棟大会議室）

議事：

1. 報告

① 所長報告、② 各施設等報告、③ その他

2. 協議

① 平成 16 年度上期中性子共同利用実験課題審査結果について

② 教官公募（案）について 中性子科学研究施設 助手 1 名

③ 所長の任期等について

④ 教官の特定人事について

⑤ 副所長、研究主幹の選考について

⑥ 教官人事について 中間子科学研究施設 助手 1 名

⑦ その他

平成16年度前期放射光共同利用実験採択課題一覧

受理番号	課 題 名	所 属	実験責任者	ビーム ライン
2004G001	レーザーMBE法で作製したペロブスカイト酸化物単結晶薄膜の角度分解光電子分光	東大工	組頭 広志	1C, 2C
2004G002	Crをドーブした高温強磁性半導体の光電子分光による研究	東大新領域創成	藤森 淳	18A
2004G003	飛行時間測定法による多孔質酸化珪素からのポジトロニウム放出に関する研究	産総研	小林 慶規	陽電子
2004G004	光電子分光・X線吸収分光による 価コバルト酸化物の電子構造の研究	東理大理	齋藤 智彦	19B, 11D, 1C
2004G005	Cu(10N)表面の角度分解光電子分光	産総研	渡辺 一寿	1C
2004G006	希土類化合物の発光および吸収磁気円二色性の温度依存性	都立大理	宮原 恒晃	28A
2004G007	角度分解光電子分光法による金属吸着ZnO(10-10)表面の電子状態の研究	東工大理	小澤 健一	11D, 11C, 1C
2004G008	軟X線磁気円二色性実験による電析ニッケル薄膜の磁気モーメント	分子研	丸山 耕一	NE1B
2004G009	N/Cu(001)表面に形成されるCoナノドット配列の磁性と電子状態	東大物性研	中辻 寛	7A, 11A, 18A
2004G010	Experimental Investigation of the ICD (Inter-site Coulombic Decay) process	LURE	LABLANQU IE, Pascal	3B, 16B
2004G011	Yb/, Eu/Si(111)-(n×1)一次元量子構造の電子状態と構造の研究	東北大理	坂本 一之	18A
2004G012	軽元素分子の軟X線蛍光分光による超高速解離の研究-	東京農工大工	鷓飼 正敏	13C, 2C
2004G013	軟X線蛍光分光によるシリサイド形成を抑制したFe(Co)/Al/Si薄膜の研究	弘前大理工	中島 伸夫	19B, 2C
2004G014	The Quantum Sticking Problem: Collective effects in the dephasing rate of a quantum system	Physics Dept., Univ. of California	MILLS, Allen	陽電子
2004G015	陽電子顕微鏡のレンズ設計のためのポジトロニウムTOFを使った実験	帝京科学大理工	堂山 昌男	陽電子
2004G016	しきい電子・電子同時計測による原子・分子の段階的2重イオン化過程の研究	分子研	彦坂 泰正	3B, 20A
2004G017	表面分子・薄膜のオージェ - 光電子・コインシデンス分光	物構研	間瀬 一彦	12A, 8A
2004G018	X線吸収・発光分光によるスクッデル化合物の電子状態密度の研究	電通大電気通信	山田 修義	2A, 11B
2004G019	Ps-TOFによる低誘電率層間絶縁膜の評価	筑波大物理工	上殿 明良	陽電子
2004G020	APD電子検出器を用いた ¹⁸⁷ OsのL殻電離によるNEET観測	物構研	岸本 俊二	NW2
2004G021	Study of magnetic coupling and the influences of molecules adsorption on the top layer surface spin in the Co/Mn(wedge)/Fe/Ag(100) system by X-Ray Photoemission Electron Microscopy	Institute for Solid State Physics The University of Tokyo	Hai-Lin Sun	11A
2004G022	コンプトン散乱X線と反跳電子同時測定法による3次元電子運動量分布測定	物構研	河田 洋	NE1A1
2004G023	真空紫外・軟X線分光器の絶対波長感度較正	筑波大物理	吉川 正志	12A, 11C
2004G024	半導体サブナノ表面構造に吸着した有機分子の光電子回折による構造解析	静岡大電子工学研	下村 勝	13C
2004G025	Mo ₂ C(0001)清浄表面および酸素修飾表面の角度分解光電子分光	東工大理工	枝元 一之	1C, 3B, 11C
2004G026	電子 - 極角分解イオンコインシデンス分光法による表面分子の内殻励起イオン脱離研究	物構研	小林 英一	8A, 13C
2004G027	ダイヤモンド表面吸着原子制御による生体分子固定の表面構造科学その1	東北大多元研	河野 省三	13C, 2C
2004G028	金属蒸着薄膜内での電子の有効減衰長の高精度測定	産総研	今村 元泰	13C
2004G029	振幅分割ハーフミラーを用いた軟X線干渉計の開発	東大新領域創成	百生 敦	8A, 12A
2004G030	マルチアノードPMTを用いた硬X線偏光度検出器の性能試験	山形大理	郡司 修一	14A
2004G031	核励起実験用シリコン・アバランシェフォトダイオード検出器の開発	物構研	岸本 俊二	14A, NE3
2004G032	高圧力下におけるMMX-chain錯体の精密X線構造解析	九大理	北川 宏	1A, 1B, 4C
2004G033	HIP合成したSiC-Diamondアンビルを用いた高温高压X線その場観察	阪大理	大高 理	14C2, NE5C
2004G034	メタンハイドレートのポストfilled-ice構造の探査	筑波大地球科学	平井 寿子	18C, 13A
2004G035	自己組織化単分子層形成/脱離過程のその場追跡	北大	魚崎 浩平	4C
2004G036	カイラルツイン液晶の示す相の構造と秩序形成過程の研究	東大工	木村 康之	4A
2004G037	微小結晶を利用したスピネル系複合酸化物の電子密度分布の測定	名工大セラミック 研	石沢 伸夫	14A
2004G039	強誘電相転移と磁気相転移が同時に起こるYMn ₂ O ₅ における軌道秩序と秩序パラメータ	東北大多元研	野田 幸男	4C

2004G040	同位元素置換されたSrTi ¹⁸ O ₃ の強誘電相転移近傍での格子定数の測定と、秩序変数の探索	東北大多元研	木村 宏之	4C
2004G041	充填スクワテルライトRERu ₄ P ₁₂ (RE=Pr,Sm)の共鳴X線散乱	原研関西研	石井 賢司	4C, 16A2, 1B
2004G042	全反射・視斜角核共鳴散乱法によるステンレス鋼薄膜の層別状態分析	東大工	野村 貴美	NE3
2004G043	ATS散乱による二酸化チタン(TiO ₂)の研究	東理大理工	石田興太郎	3A, 4C, 9C
2004G044	対向型焼結ダイヤモンドアンビルによる高温高压X線回折実験技術の開発	東大物性研	八木 健彦	14C2
2004G045	一軸性応力場における結晶の圧縮特性と相転移	東大物性研	八木 健彦	13A
2004G046	高压力下における液体II-VI化合物および液体I-VII化合物の構造	慶応義塾大理工	辻 和彦	NE5C, 14C2
2004G047	高压下における含水マグネシウム珪酸塩メルトの構造	愛媛大地球深部研	井上 徹	14C2, NE5C
2004G048	Charge density characterisation of KTP-type ferroelectric materials	東工大セラミック ス研	NORBERG T, Stefan	14A
2004G049	シリコン単結晶の高温での結晶定数の精密測定	物構研	岡田 安正	3C2, 14B, NE3
2004G050	アルカリ金属ドーブ高次フラーレン結晶の構造	岡山大理	久保園芳博	1B
2004G051	磁性人工超格子の界面磁化	筑波大物質工	有馬 孝尚	16A2, NW2
2004G052	結晶格子間隔変化の高感度測定	産総研	藤本 弘之	3C2, 14B, NE3
2004G053	メスバウアー核共鳴 線の精密波長測定	産総研	藤本 弘之	NE3
2004G054	直接空間粉末結晶解析法によるフタレイン系色素有機分子の結晶構造解析	東工大理工	植草 秀裕	4B2
2004G055	圧力媒体中の圧力分布解析による新型テーパアンビルの開発	物構研	亀卦川卓美	NE5C
2004G056	新規フレロイド電荷移動型化合物の結晶構造の解明	法政大工	緒方 啓典	1B
2004G057	Liを添加したフラーレン化合物Li _x C ₆₀ 及びLi _x C ₇₀ のX線回折	姫工大物質理	小林 本忠	1B
2004G058	放射光粉末回折用試料加熱装置の開発と高温構造物性への展開	東工大総合理工	八島 正知	4B2, 3A
2004G059	放射光X線回折法による極薄絶縁膜の界面構造の研究	阪大工	志村 考功	4C, 15C, 18B
2004G060	放射光X線による大型Ga ₂ O ₃ 単結晶の結晶性評価	物構研	田中 雅彦	10A
2004G062	光応答性を持つ分子性金属結晶中の銀原子の酸化状態と含有量	北大理	内藤 俊雄	11B
2004G063	巨視的厚さのポリスチレンと極薄膜、それぞれの表面構造の観察	関西学院大理工	高橋 功	17A, 17C
2004G064	乾式再処理プロセスにおける放射光XAFSの活用	原研東海研	岡本 芳浩	27B
2004G065	高密度水素吸収nano-size Pd微粒子の水素吸収状態での構造研究-燃料電池への応用	阪大産業科学研	江村 修一	10B
2004G066	異常分散効果を用いた小角X線散乱法による有機金属高分子のナノ構造形成の研究	九大理	杉山 正明	10C
2004G067	TRU含有化合物のX線吸収分光学的研究	原研	赤堀 光雄	27B
2004G068	自発的に形成された高分子鎖束の小角X線散乱による構造解析	北大電子科学研	眞山 博幸	15A
2004G069	”誘導期”における高分子核生成のその場観察による核生成メカニズム解明	広大総合科学	彦坂 正道	10C
2004G070	温度勾配下における自己秩序化を用いたマイクロ相分離構造の配向制御	京大工	橋本 竹治	15A
2004G071	GeSiC, GeSiSnバルク半導体のXAFSによるGe周囲の局所構造解析	東北大金材研	米永 一郎	12C, 9A, 10B
2004G072	O/Wエマルション系のナノサイズ粒子中の結晶核形成機構の解明	広大生物圏科学	上野 聡	15A, 9C
2004G073	イオン注入により(Al,Ga)N中に添加されたEuイオン周辺局所構造の蛍光XAFS解析	名大工	大淵 博宣	9A, 12C
2004G074	糖タンパク中の糖鎖のフコース側鎖による高次構造変化	信州大繊維	綿岡 勲	10C
2004G075	時間分割二次元SAXS/WAXS同時測定によるエマルション中でのアルカン結晶化過程の研究	東大新領域創成	雨宮 慶幸	15A
2004G076	ゾルーゲル法で作成したエコ環境TiO ₂ 高含有高屈折率ガラスの構造解析	三重大工	那須 弘行	9A
2004G077	環境浄化ハイドロゲルにおける有害イオン吸着能と構造の相関	九大工	原 一広	10C, 10B
2004G078	全固体型リチウム二次電池用正極材料のXAFSによる研究	産総研関西セ	蔭山 博之	7C, 12C, 9A
2004G079	制約カリウム及びカルシウムナノイオン溶液の局所構造解析	千葉大理	金子 克美	9A
2004G080	XAFSによる固定化バナジウム不斉触媒の構造解析とナフトールカップリング反応の反応機構の解明	東大理	岩澤 康裕	9A, 7C
2004G081	XAFSによるMolecularImprintingCu-BOX錯体触媒の構造解析	東大理	岩澤 康裕	9A

2004G082	ヒドロアミネーション反応に高い活性を持つPd固体化錯体触媒と Molecular imprinting触媒のXAFSによる構造解析	東大理	岩澤 康裕	10B
2004G083	高温熱水系での沸騰に伴う重金属の挙動	東北大理	林 謙一郎	4A
2004G084	医・歯用チタン及び他の金属インプラント周囲の変色した軟組織中 での金属元素の化学状態の調査	北大歯	宇尾 基弘	9A, 7C
2004G085	単分散ナノ粒子合金の局所構造のXAFSによる研究	東大理	太田 俊明	9A, 12C
2004G086	EXAFS Investigation of Disorder in Substituted Transition Metal Oxides	Indian Institute of Science	D. D. Sarma	9A, 10B
2004G087	結晶性ブロック共重合体のマイクロ相分離下からの結晶化におけるミ クロドメイン形態の影響	長岡技術科学大工	竹下 宏樹	10C
2004G088	層間に金属種をインターカレートした層状物質のXAFS解析	熊本大工	町田 正人	9A, 10B
2004G089	XANESによる輝石のFe ³⁺ / Fe比決定法を用いたマグマの酸素分圧の 推定	東大理	三河内 岳	4A
2004G090	ブロック共重合体におけるマイクロ相分離と液晶化の複合による構造 形成	長岡技術科学大工	塩見 友雄	10C
2004G091	イソタクチックポリスチレン/ポリフェニレンオキシドブレンドの 配向結晶化の機構解明に関する研究	産総研	海藤 彰	10C
2004G092	300Kで窒素吸着活性なMFI型ゼオライト中にイオン交換された銅イ オンの配位構造の解析	岡山大自然科学	黒田 泰重	10B, 12C
2004G093	直径数十nmの球状空間に閉じ込められたホモポリマーの結晶化挙動	東工大理工	野島 修一	10C
2004G094	XAFSによる集積型遷移金属錯体のガス吸着機構の解明	産業創造研	服部 義之	10B
2004G095	X-ray absorption studies of the inorganic-inorganic nanohybrid materials for the elucidation of the structure-property correlation	NNML, Seoul National Univ.	CHOY, Jin- Ho	9A, 10B
2004G096	X-ray absorption spectroscopic studies for well-crystalline and nanocrystalline lithium transition metal oxychalcogenides and polymer- hybridized manganese oxides	NNML, Seoul National Univ.	CHOY, Jin- Ho	7C, 10B
2004G097	ナノスコピック磁性体の局所構造解析	横浜国大工	一柳 優子	10B
2004G098	NEXAFS and EXAFS Investigations of Europium Doped Zinc Oxide Nanoparticles	University of Pune, India	Sulabha K. Kulkarni	9A, 12C
2004G099	2核錯体をチタン源として調製した酸化チタン触媒のXAFS解析	産総研	三村 直樹	9A, 7C, 12C
2004G100	超臨界水中の遷移金属イオンの水和構造のEXAFSによる解析	京大国際融合創造 セ	木村 佳文	9A
2004G101	遷移金属錯体界面活性剤から成る逆ミセル系による金属ナノ粒子の 制御機構の解明	奈良女子大生活環 境	原田 雅史	10B, 7C
2004G102	超臨界二酸化炭素/水の形成するエマルジョン場での金属コロイド 形成時のEXAFSによる解析	奈良女子大生活環 境	原田 雅史	9A
2004G103	エピタキシャルLaSrCuO単結晶の局所構造に関する研究	産総研	大柳 宏之	13B1
2004G104	単ドメインYBa ₂ Cu ₃ O ₇ を用いた局所格子異常に関する研究	産総研	大柳 宏之	13B1
2004G105	X線吸収分光による光誘起構造変化に関する研究	産総研	大柳 宏之	13B1
2004G106	X線吸収分光による光誘起欠陥に関する研究	産総研	大柳 宏之	13B1
2004G107	EXAFS Measurements on the La _{2-x} Sr _x CuO ₄ Single Crystals sa a Function of Doping to Explore	Universita' di Roma "La Sapienza",	Naurang L. SAINI	13B1
2004G108	硫黄K吸収端を用いる金属一チオラートクラスターに関する研究	筑波大化	藤澤 清史	9A
2004G109	化学的に結合した臭素を疎水基に含む界面活性剤の表面濃度の直接 定量	九大理	瀧上 隆智	7C
2004G110	アルカン脱水素芳香族化に活性なシリカアルミナ上のモリブデン活 性種のXAFS構造解析	埼玉工業大工	有谷 博文	10B
2004G111	XAFSによる無機結晶化合物表面固定化金属種の高触媒機能化機構 の解明	阪大基礎工	金田 清臣	9A
2004G112	Al ₂ O ₃ に導入した遷移金属ナノ細線のXAFSを用いた状態分析	東大工	溝口 照康	12C, 9A
2004G113	X線マイクロビームによる新規液晶相の2次元局所的層構造解析	東工大理工	高西 陽一	4A
2004G114	多糖類水溶液のゾル-ゲル転移における共存カチオンの影響	京都工芸繊維大工 芸	浦川 宏	10C
2004G115	Cu及びSイオンを注入したシリカガラス中でのCuイオンの配位状態 に関する研究	産総研関西セ	蔭山 博之	12C
2004G116	真空紫外光照射による高絶縁性SiO ₂ 薄膜の研究	産総研	深野 敦之	20A
2004G117	in-situ XAFSによる水素化脱硫触媒のキレート剤添加効果の解明	島根大総合理工	久保田岳志	9A, 10B
2004G119	酸化還元状態が異なるマグマへのイオウの溶解度とイオウの化学状 態の関係	広大理	高橋 嘉夫	9A, 12C
2004G120	XAFS法を用いた種々のpH値の溶液中における金属ポルフィリン錯 体の状態分析	福岡大理	栗崎 敏	9A, 7C
2004G121	X線吸収微細構造を用いた土壌汚染重金属(クロム)の環境中での 挙動と化学形態変化の解明	産総研	津野 宏	12C

2004G122	植物中の生体鉱物における微量元素分析と化学状態分析	姫工大理	芳賀 信彦	4A
2004G123	超臨界状態におけるベンゼン - 水系のゆらぎ構造と混合状態の解明	千葉大自然科学	西川 恵子	15A
2004G125	ミクロからメソレベルで構造制御された炭素電極上の白金粒子の構造解析	横浜国大環境情報	吉武 英昭	10B
2004G126	Carbidization of Metal Clusters on Mesoporous Carbons	Korea Adanced Institute of Science and Technology	Ryong Ryoo	10B
2004G127	X線ゾーンプレートを用いた生体材料の化学状態マッピング	産総研	池浦 広美	27A, 27B
2004G128	アラニルRNAシンセターゼのアミノ酸校正機構の解明	北大理	渡邊 信久	NW12, 18B
2004G129	高度好熱古細菌 <i>Sulfolobus tokodaii</i> 由来 L-rhamnose 生合成経路に関する蛋白質群の耐熱性に関する構造生物学研究	北大理	渡邊 信久	6A
2004G130	糖加水分解酵素 GH31 ファミリー キシロシダーゼの構造解析	北大理	姚 閔	NW12, 18B, 6A
2004G131	翻訳開始因子 eIF2B 複合体の構造解析	北大理	姚 閔	NW12, 18B, 6A
2004G132	ホスト・ゲストペプチド単結晶の高分解能解析によるコラーゲン三重らせん構造の安定化及び不安定化機構の解明	東京農工大	奥山 健二	6A
2004G133	スフィンゴミエリン代謝系酵素のX線結晶構造解析	徳島文理大健康科学研	津下 英明	NW12
2004G134	高度好熱菌 <i>Thermus thermophilus</i> HB27 株のアミノ基転移酵素 LysN のX線結晶構造解析	東大生物生産工学研	西山 真	5
2004G135	キネシンモーターのX線結晶構造解析	東大医	廣川 信隆	NW12, 6A
2004G136	細菌乳酸脱水素酵素の系統的構造的解析	東理大理	田口 速男	6A
2004G137	<i>Sphingomonas sp.</i> KA1 株由来 carbazole 1, 9a-dioxygenase のX線結晶構造解析	東大生物生産工学研	野尻 秀昭	5, NW12
2004G138	Structural analysis of a new type of a NADPH-dependent quinone oxidoreductase from <i>Escherichia coli</i> .	Laboratory of Biophysics, Seoul National Univ.	Sa-Ouk Kang	NW12, 18B
2004G139	キサントニン酸化還元酵素の各種反応中間体の追跡	日医大医	西野 武士	NW12
2004G140	緑膿菌病原性発現に関わる転写因子群の立体構造	国立遺伝学研	白木原康雄	18B
2004G141	ペルオキシダーゼ様新規酵素 DyP およびその基質複合体の立体構造解析	東工大資源化学研	菅野 靖史	NW12
2004G142	インゲン炭疽病菌由来キチン脱アセチル化酵素の結晶構造解析	農業生物資源研	藤本 瑞	5, 6A, NW12
2004G143	G.U wobble ペアを持つRNA二本鎖のX線結晶構造解析	農業生物資源研	藤本 瑞	6A, NW12
2004G144	DNAポリメラーゼ付随サブユニットBMRF1の結晶構造解析	理研ゲノム科学総合研究セ	村山 和隆	NW12
2004G145	バクテリア由来の代謝制御因子の立体構造決定	産総研	小池 英明	6A, 18B
2004G146	NSFおよびSec6/8複合体のX線結晶構造解析による膜融合制御機構の解明	東工大生命理工	深井 周也	NW12, 5
2004G147	Crystal structure of transcription regulating protein HutP complexed with RNA and L-histidine	産総研	Penmetcha K.R. Kumar	6A, NW12
2004G148	バクテリアの細胞死に関与する蛋白質複合体の構造生物学的研究	理研	鎌田 勝彦	NW12, 6A
2004G149	ウエルシュ菌が産出する膜孔形成毒素のX線構造解析	京大低温物質科学研究セ	北所 健悟	6A, NW12
2004G150	ジフテリア毒素変異体のX線構造解析	京大低温物質科学研究セ	北所 健悟	6A, NW12
2004G151	超高分解能結晶構造解析によるFAD蛋白質の電子伝達機構解明	産総研生物情報解析研究セ	千田 俊哉	NW12, 5, 6A
2004G152	コリネ型細菌のアセチルCoAカルボキシラーゼのX線結晶構造解析	産総研生物情報解析研究セ	千田 俊哉	NW12, 5
2004G153	コドンの使用頻度が顕著にことなるアルギニルRNA合成酵素の構造の比較による機能的分化の研究	お茶の水女子大理	今野美智子	NW12
2004G154	細胞の分化・ガン化に関わるタンパク質・Axin DIX ドメイン変異体のX線結晶構造解析	姫工大理	柴田 直樹	NW12
2004G155	Structure and functional analysis of a histone chaperone, CIA: an interactor of TAF 250	理研ゲノム科学総合研究セ	B. Padmanabhan	18B, 6A
2004G156	ポリアミン生合成関連酵素群の立体構造解析	東工大理工	佐藤 孝雄	NW12, 5
2004G157	グアニン重鎖の微小管結合領域の結晶構造解析	物構研	若槻 壮市	NW12, 6A, 18B
2004G158	単色X線を使用した時分割結晶構造解析によるニワトリ卵白リソチームの反応メカニズムに関する研究	京大農	相原 茂夫	6C

2004G159	STRUCTURE DETERMINATION OF THE SMALL GTPASE RAB27A ALONE AND IN COMPLEX WITH ITS EFFECTORS INVOLVED IN INSULIN RELEASE AND MELANOSOMETRANSPORT	物構研	若槻 壮市	18B, 6A, NW12
2004G160	STRUCTURE DETERMINATION OF THE HUMAN SIALIDASE NEU2 IN COMPLEX WITH INFLUENZA NEURAMINIDASE INHIBITORS	物構研	若槻 壮市	18B, 6A, NW12
2004G161	SKD1及び変異体SKD1に関する結晶学的研究	物構研	若槻 壮市	NW12
2004G162	ユビチキン化蛋白質選別にかかわる蛋白質Hrsの結晶学的研究	物構研	若槻 壮市	NW12, 6A, 5
2004G163	ダイニンのモータードメインの結晶学的研究	物構研	若槻 壮市	NW12, 6A, 5
2004G164	オートファジーに関与するPI3キナーゼ複合体Beclin/p150/hVps34の構造学的研究	物構研	若槻 壮市	5, NW12, 6A
2004G165	UDP-N-アセチルグルコサミン合成に関わる酵素の結晶構造解析	京大理	三木 邦夫	6A, 18B, NW12
2004G166	CREB結合タンパク質KIXドメインの結晶構造解析	東大農	永田 宏次	6A, 5, NW12
2004G167	好熱菌 <i>Thermus thermophilus</i> 由来カルボキシペプチダーゼの結晶構造解析	東大農	田之倉 優	6A, 5, NW12
2004G168	Galaxyを用いた単色時分割蛋白質結晶構造解析のためのデータ収集法の検討と技術開発	物構研	坂部 知平	6C, 6B
2004G169	構造情報に基づく各種抗体抗原相互作用の精密解析	東北大工	津本 浩平	6A, 18B, WN12
2004G170	分裂酵母由来セリンラセマーゼのX線結晶解析	大阪市立大理	宮原 郁子	5, NW12, 18B
2004G171	蛋白質中の硫黄原子を利用した構造解析装置の研究	物構研	五十嵐教之	NW12, 5, 18B
2004G172	Structural and functional analysis of sialic acid synthase	Institute of Biological Chemistry	Andrew H.-J Wang	6A, 18B, NW12
2004G173	タンパク質結晶成長条件と結晶品質との相関に関する研究	宇宙航空研究開発機構	吉崎 泉	18B, 6A, 10A
2004G174	2色X線CT装置開発に関わる研究	放射線医学総合研	取越 正己	NE5A
2004G175	X線小角散乱法を用いた、超好熱古細菌アルドラーゼの活性と構造	関西医大物理	柊 弓絃	10C
2004G176	不飽和アルキル鎖脂質を用いたGM3グリコシグナリングドメイン形成機構の研究	札幌医大医学物理	松岡 審爾	15A
2004G177	糖脂質リサイクリングにおける脂質ドメイン構造とLBPAの役割	群馬大工	平井 光博	10C
2004G178	後期エンドソーム主要リソ脂質リゾビスホスファチジン酸分子集合体の構造解析	群馬大工	高橋 浩	15A, 9C
2004G179	軟X線マイクロビーム照射による細胞内シグナル伝達の研究	国際基督教大教養	高倉かほる	27B
2004G180	微小焦点蛍光X線による乳房微小石灰化の超拡大イメージング	九州大医	豊福不可依	NE5A
2004G181	放射線血管撮影による四肢末梢血管障害および、冠攣縮、血管新生の評価	筑波大臨床医	榊原 謙	NE5A
2004G182	微量元素の細胞機能に及ぼす影響に関する研究	京大国際融合創造セ	井手 亜里	4A
2004G183	歯科用超拡大撮影システムの開発	九大歯	徳森 謙二	NE5A
2004G184	クライオストップフローX線溶液散乱法による src3 ドメインのフォールディングの研究	関西医科大物理	木原 裕	15A
2004G185	2-15keV領域の細胞致死およびDNA主鎖切断の光子エネルギー依存性	立教大理	檜枝光太郎	27A, 27B
2004G186	センサー型ヒスチジンキナーゼ (Cph1) の分子スイッチ機構	奈良先端大物質創成	片岡 幹雄	10C
2004P001	BaGe合金の液相における局所構造解析	学習院大理	水野 章敏	14A
2004P003	カラシナに蓄積したウランの化学状態分析	姫工大理生命科学	芳賀 信彦	12C
2004P005	EXAFSを用いた多孔性チタン・カーバイドの構造解析に関する研究	佐賀大シンクロトロン光応用研究セ	鎌田 雅夫	9A, 7C
2004P006	XAFS測定用マトリックスのXANES解析	東工大原子炉工学研	松浦 治明	11A
2004P007	Analysis of Cr (VI) reduction at solid-water interfaces by X-ray absorption imaging	Gutenberg University	Michael Kersten	4A
2004P008	南極ふじ基地より掘削採取した氷床中六方晶氷のX線散漫散乱	北大低温科学研	大坂 恵一	4C
2004S1-001	非平衡強相関材料開発に向けたサブナノ秒分解X線回折ビームラインの建設と利用	東工大理工	腰原 伸也	NW14, NW2, 1A

*課題名等は申請時のものです。

放射光セミナー

題目：セラミド選別輸送分子装置

講師：花田賢太郎氏（国立感染症研究所・細胞化学部）

日時：2003年11月5日（水）13:30～14:30

題目：X-ray absorption, X-Ray Magnetic circular dichroism and molecular magnetism

講師：Emeritus professor M. Verdagner

（Chimie Inorganique et Materiaux Moleculaires, Unite CNRS 7071 Universite Pierre et Marie Curie）

日時：2003年11月5日（水）13:30～14:30

題目：XAS at the ESRF: Activities on BM29 and ID24

講師：Dr. Sakura Pascarelli（ESRF）

日時：2003年11月7日（金）15:00～16:00

題目：An insight into ADP/ATP translocation :The structure of mitochondrial ADP/ATP carrier at 2.2 resolution

講師：Eva Pebay-Peyroula氏（Institut de Biologie Structurale, Grenoble）

日時：2003年11月13日（木）14:00～15:00

題目：Time-Resolved Diffraction with Electron or X-ray Beam

講師：Dr. Hyotcherl Ihee（Department of Chemistry, Korea Advanced Institute of Science and Technology）

日時：2003年11月18日（火）13:30～14:30

題目：誘電応答関数、振動子強度スペクトル、散乱因子など一物性の一つの見方

講師：井口道生氏（アルゴンヌ国立研究所名誉主任研究員）

日時：2003年11月19日（水）15:00～16:00

題目：Present Status and Future Prospects of Shanghai Synchrotron Radiation Source

講師：Prof. Xu Hongjie（Institute of Shanghai of Applied Physics 所長）

日時：2003年12月22日（月）13:30～15:00

題目：Protein Structure-Function Analyses; The Road from Prediction to Confirmation

講師：Prof. Zehra Sayers,（Sabanci University, Faculty of Engineering and Natural Sciences）

日時：2004年1月16日（金）16:30～18:00

題目：The Cornell ERL Project

講師：Prof. Georg Hoffstaetter（Cornell University）

日時：2004年2月18日（水）14:00～15:30

物構研セミナー

題目：リンダウで開かれるノーベル賞授賞者の会

講師：井口道生氏（アルゴンヌ国立研究所名誉主任研究員）

日時：2003年11月20日（木）15:00～16:00

題目：パーキンソン病をめぐる最近の話題

講師：望月秀樹先生（順天堂大学医学部脳神経内科 老人性疾患病態・治療研究センター）

日時：2003年12月17日（水）13:00～14:00

題目：Physics of Carbohydrate Complexes in 2D and 3D Systems

講師：Dr. Motomu Tanaka（Emmy Noether Project Leader of Biophysics, Dept. Phys., Tech. Univ.）

日時：2004年1月21日（木）13:30～14:30

最新の情報はホームページ (<http://pfwww.kek.jp/pf-seminar/>) をご覧ください。

平成 15 年第 2 期ビームタイム配分結果一覧

Date	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	
Time	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12
Operation	T/M							SER RUN B							USER RUN M							
1A																						
1B																						
1C																						
2A																						
2C																						
3A																						
3B																						
3C																						
4A																						
4B																						
4C																						
5A																						
6A																						
6B																						
6C																						
7A																						
7B																						
7C																						
8A																						
8B																						
8C																						
9A																						
9C																						
10A																						
10B																						
10C																						
11A																						
11B																						
11C																						
12A																						
12B																						
12C																						
Date	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	
Time	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12
Operation	T/M							SER RUN B							USER RUN M							
13A																						
13B																						
13C																						
14A																						
14B																						
14C																						
15A																						
15B																						
15C																						
16A																						
16B																						
17A																						
17B																						
17C																						
18A																						
18B																						
18C																						
19A																						
19B																						
20A																						
20B																						
27A																						
27B																						
28A																						
28B																						
Date	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	
Time	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12
Operation	STOP							E							E							
NE1A1																						
NE1A2																						
NE1B																						
NE3A																						
NE5A																						
NE5C																						
NW2A																						
NW12A																						
Operation	STOP							E							E							
SPF																						

Date	10/13	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/21	10/22	10/23	10/24	10/25	10/26	10/27	10/28	10/29	10/30	10/31	11/1	11/2	
Time	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
Operation	M	B			USER RUN			M	B		USER RUN			MA/M	B [SB]			USER RUN	(Single Bunch)			
1A																						
1B																						
1C																						
2A																						
2C																						
3A																						
3B																						
3C																						
4A																						
4B																						
4C																						
5A																						
6A																						
6B																						
6C																						
7A																						
7B																						
7C																						
8A																						
8B																						
8C																						
9A																						
9C																						
10A																						
10B																						
10C																						
11A																						
11B																						
11C																						
11D																						
12A																						
12B																						
12C																						
Date	10/13	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/21	10/22	10/23	10/24	10/25	10/26	10/27	10/28	10/29	10/30	10/31	11/1	11/2	
Time	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
Operation	M	B			USER RUN			M	B		USER RUN			MA/M	B [SB]			USER RUN	(Single Bunch)			
13A																						
13B																						
13C																						
14A																						
14B																						
14C																						
15A																						
15B																						
15C																						
16A																						
16B																						
17A																						
17B																						
17C																						
18A																						
18B																						
18C																						
19A																						
19B																						
20A																						
20B																						
27A																						
27B																						
28A																						
28B																						
Date	10/13	10/14	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/21	10/22	10/23	10/24	10/25	10/26	10/27	10/28	10/29	10/30	10/31	11/1	11/2	
Time	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
Operation	M	B			USER RUN			M	B		USER RUN			MA/M	B [SB]			USER RUN	(Single Bunch)			
NE1A1																						
NE1A2																						
NE1B																						
NE3A																						
NE5A																						
NE5C																						
NW2A																						
NW12A																						
Operation	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	
SPF																						

Date	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30	12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7	12/8	12/9	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14	
Time	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12	9	12
Operation	M	B		USER RUN				MA/M	B	USER RUN				M	B		USER RUN					
1A																						
1B			02G041				02G054		03G210		02G211		02G064				02G215			03G198		
1C			02G011																			
2A			03G246																			
2C											02S2-002											
3A			02G229				02G039				02G207						03G032			02G221		
3B						03G006					03G018											
3C						03G012					03G020											
4A			02G343			調整		02G113			調整		共同研究				共同研究		調整		02G324	
4B			02G224				03G029		03G190		02G114		02G064							03G029		
4C			03G198				03G196		03G196		03G028		02G054				02G054					03G192
5A																						
6A			02G148	02G149	03G310	02G142	03S2-002				02G145		03G122				02G315	02G142	02G139	03S2-002	03S2-002	
6B			小林	若槻	佐藤	賢野	Protein3000				共同研究		千田				渡邊	賢野	高野	Protein3000	Protein3000	
6C																						
7A																						
7B																						
7C			02G100		03G292	02G269	02G233				02G274		03G247									
8A											02G114									02G114		
8B																						
8C																						
9A			sk	03G085	共同研究		03G286															
9B			調業	松原			Jalilevand															
9C																						
10A																						
10B																						
10C																						
11A																						
11B																						
11C																						
11D																						
12A																						
12B																						
12C																						

Date	12/15	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28		
Time	9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9		
Operation	M	B [3GeV]	USER RUN [3GeV]										STOP			
1A																
1B	03G027 泉壽							02G201 久保國								
1C	調整															
2A																
2C	03G149 藤森															
3A	02G052 田中							02G066 佐々木								
3B																
3C	03PF-31 藤(C2)															
4A	02G172 井出			02G118 芳賀			03G272 中井			02S2-003 榎井						
4B	03G204 長瀬(B2)			02G198 櫻本(B2)			02G074 八島(B2)									
4C	03G192 阿部							03PF-27 若林								
5A																
6A	03G103 西山		03G130 田之倉		02G142 菅野		02G149 若槻		03G311 千田		02G305 原田		02G150 若槻			
6B																
6C																
7A	02G266 今西				02G131 北島				03G259 木口							
7B																
7C	02G235 番山							02G058 杉山								
8A	02G137 百生															
8B																
8C	共同研究															
9A	03G093 田				02G270 新倉											
9C	03G275 山本			03G229 榎井			03G055 上野			小角散乱実験装置調整						
10A	03G038 大庭				03G208 栗林											
10B	02G112 野村		02G092 榎井			02G279 富永			02G283 市川		03G266 松林					
10C																
11A	03G326 伊藤				03G340 伊藤				02G038 北本							
11B																
11C	02G036 小澤															
11D																
12A	02G114 間瀬															
12B																
12C	03G048 赤藤		03G242 吉瀬		02G254 内本				共同研究							
Date	12/15	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28		
Time	9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9		
Operation	M	B [3GeV]	USER RUN [3GeV]										STOP			
13A	02G055 Vanpeteghem		02G050 八木				03G194 轟									
13B	02G076 大久保(B2)															
13C																
14A	共同研究							02G030 岸本								
14B	02G223 石田															
14C	02G063 大高(C2)							03G031 藤藤(C2)								
15A	03G048 藤山		02G329 藤藤		02G337 木原		02G338 木原		03G317 小島		03G321 木原		03G332 木原			
15B	02G053 山口(B1)		02G296 Fons(B1)		03G320 鹿野(B1)											
15C	03G223 平野															
16A	03PF-24 澤(GA2)				01S2-002 村上(GA2)(T)											
16B																
17A																
17B																
17C																
18A	02G027 藤森															
18B	02G308 Chao				03G218 田淵			03G112 片瀬			02G226 中山					
18C	02G226 中山				03G194 轟				02G226 中山							
19A																
19B	03G157 幸															
20A	03G151 Stark															
20B																
27A	03G253 下山				02G345 三枝				02G334 小林							
27B	02G090 赤堀		03G302 大賀		02G090 赤堀		02G080 岡本		03G285 鈴木		02G250 矢板			共同研究		
28A																
28B	02G253 岩佐				03G168 野澤											
Date	12/15	12/16	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28		
Time	9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9	12 9 12 9		
Operation	M	B	USER RUN										STOP			
NE1A1																
NE1A2																
NE1B	03G189 小野															
NE3A	02G034 岡野															
NE5A	03G203 沖津															
NE5C	03G184 東端															
NW2A	03G294 野村															
NW12A	03G118 海野		03G101 竹中		共同研究		03S2-002 Proton3000		03S2-002 藤岡		02G314 藤岡		03G125 藤岡		02G319 多田	
Operation	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E		
SPF	STOP															